

茨城大でしかできない原子の世界への挑戦

茨城県にある世界最高レベルの研究施設 J-PARC を利用し、中性子を用いた新しい原子観測法を開発する事で、太陽電池、磁性体などの性能を決めている原子を直接観測することを目指しています。写真は4年生が J-PARC で装置の微調整をしているところです。世界中で茨城大学でしか見ることができない原子の世界から、より高性能材料を生み出すきっかけを見つきたいと思います。



キーワード 中性子、材料、半導体、太陽電池、磁石材料、原子構造、磁気構造、J-PARC

分野 中性子科学、材料科学、磁性物理学